

## 中央防災会議「東南海、南海地震等に関する専門調査会」(第14回)

### 議事概要について

中央防災会議事務局（内閣府(防災担当)）

#### 1. 専門調査会の概要

日時：平成15年9月17日(水) 15:00～17:00

場所：虎ノ門パストラル新館5階 「ミモザ」

出席者：土岐座長、阿部、今村、入倉、島崎、翠川、吉井の各専門委員、  
尾見内閣府政策統括官（防災担当）、山口官房審議官（防災担当）他

#### 2. 議事概要

東南海・南海地震防災対策推進地域の指定基準、東南海、南海地震の被害想定、及び東南海、南海地震の防災対策について、事務局より資料の説明を行い、それに基づき審議を行った。推進地域の指定基準については、事務局案について了承が得られた。また、以下のような意見交換を行った。なお、詳細な議事録については後日各委員の確認を経た上で公表の予定。

過去の地震の震度分布を再現するという強震動分布の推定方針について、報告書にしっかり記載すべき。

強震動分布や津波の高さの推定手法の技術的限界について、報告書に記載しておくべき。

東海地震との関係については10年程度後に見直すということであるが、東南海・南海地震は、東海地震が起こった後でないと発生しないという印象をあたえないような記述とすべき。

推進地域は非常に広域にわたり、地域によって被害の質が異なるため、対応をきめ細かく考えるべき。

< 連絡・問い合わせ先 >

内閣府 地震・火山対策担当参事官補佐 齋藤 誠  
参事官付主査 宮川 康平

TEL：03-3501-5693（直通） FAX：03-3501-5199